



209-500系 京葉線・更新車

◆実車ガイド

- ・209-500系は1998年に登場した登場した電車です
- ・京葉線へは2008年に201系の置き換えを目的として京浜東北・根岸線からの転入により4編成が登場しました
- ・その後E233-5000系の導入により予備車の1編成を残し3編成は武蔵野線へ転用されました
- ・唯一京葉線に残った209-500系はその後、主要機器の更新工事を受け現在はE233-5000系と共通の運用に入り京葉線のほか外房線や内房線でも活躍中です



※写真は旧製品です 実際の製品仕様と異なります

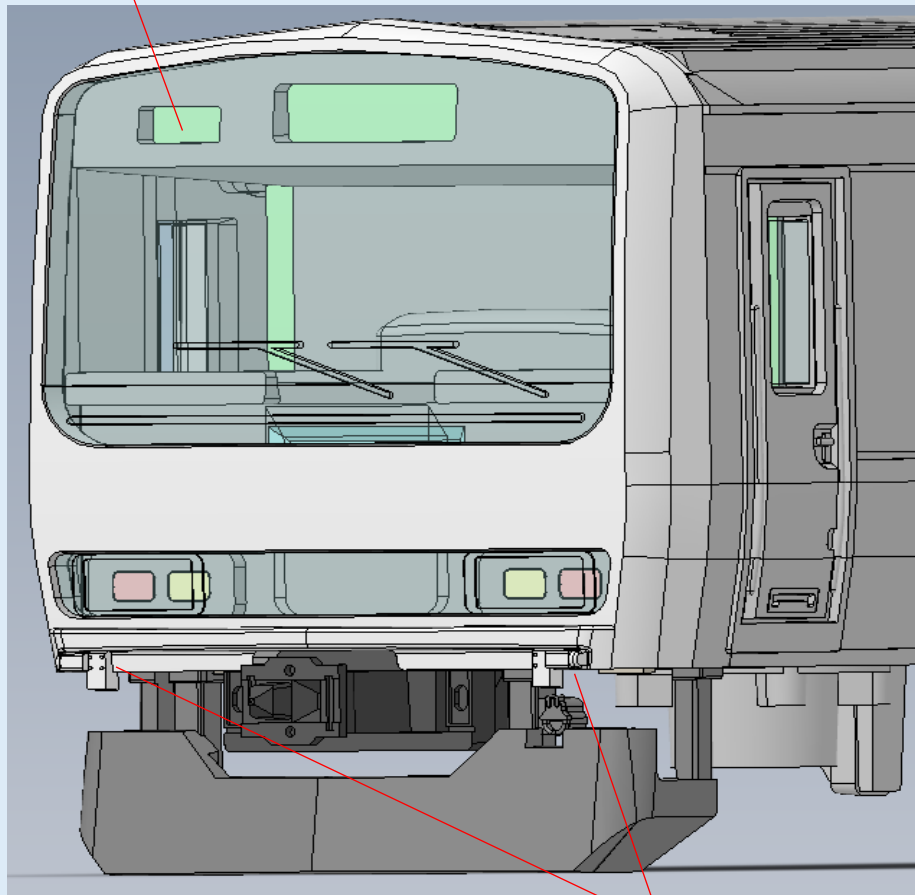
【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

POINT:1

E231系に続き前面形状を見直しの上、ホーム検知装置もE231系と異なる形状を新規製作により再現  
また前面表示部はE231系と異なる3桁表示の運行番号表示部を新規製作により再現

運行番号表示部

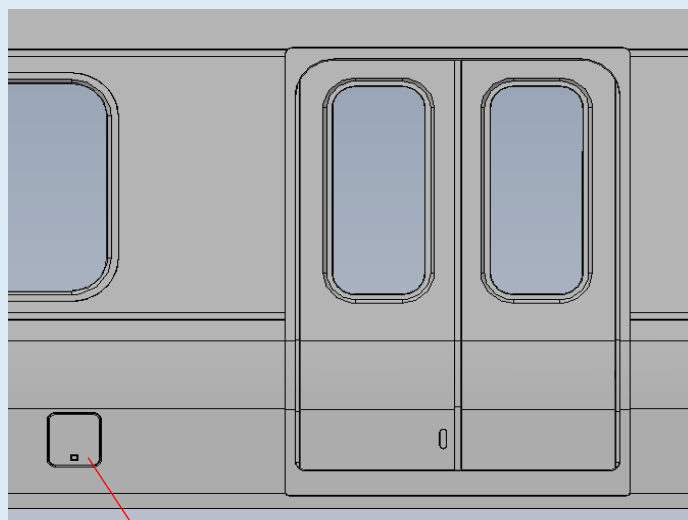


ホーム検知装置

各画像は実車および試作、開発中のものです  
実際の製品仕様とは異なる場合があります

POINT:2

側面の形状を見直し、209-500系最大の特徴であるE231系とは異なるドアフチ部の形状を新規製作により再現  
またドアコックの位置・形状も合わせて見直し、より209-500系らしい姿を再現  
設計進行中のデータ



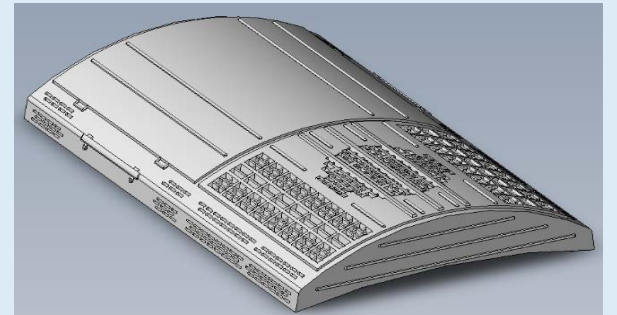
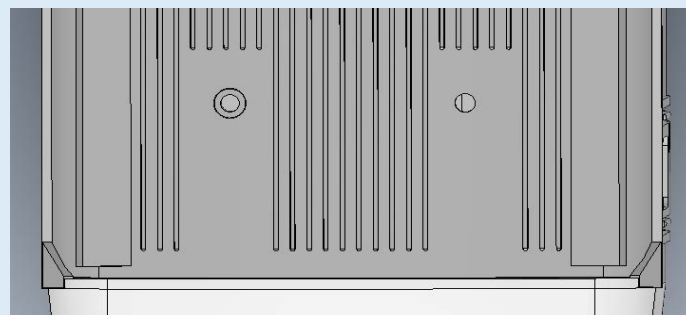
ドアコック



E231系とは異なる、面取りのないドアフチ

POINT:3

屋根やクーラーなども新規製作を行い、E231系とは異なる特徴的な形態の再現を目指します  
無線アンテナ・信号煙管の取り付け位置を適正化  
クーラーも新たに形状を見直し、キセのビードも再現



◆製品化特徴

- ・209-500系の特徴であるドアフチの違いを新規製作により再現
- ・先頭部はホーム検知装置の付いた姿を新規製作により再現
- ・モハの床下は機器更新後の姿を再現
- ・前面表示部は交換式で印刷済みパーツ装着済み、交換用パーツ付属
- ・前面・側面はスモークガラスを再現
- ・質感の異なる2色の銀色を再現
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDで点灯
- ・ヘッドライトはカラープリズムの採用により電球色に近い色で点灯
- ・車番は選択式で転写シート付属
- ・JRマークは印刷済み
- ・フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- ・M-13モーター採用
- ・<特記事項>
- ・<92807><8905>は生産中止となります

<別売りオプション>  
室内灯:<0733>LC白色  
TNカバー:<0336>密連型

●並べて楽しめる商品●



E217系(8次車・更新車)



209-2100系(房総色)



E233-5000系(京葉線)

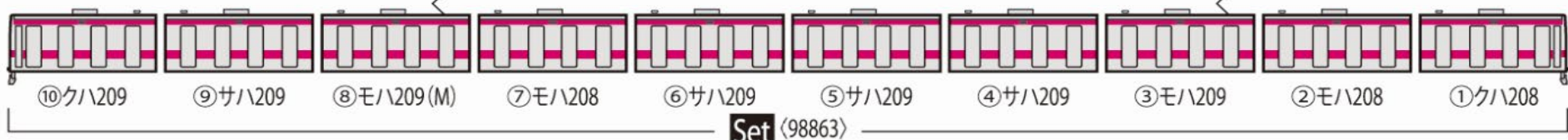


E231-500系(中央・総武線)

■セット内容・編成例

●京葉線・外房線・内房線(2008年~現在)

←蘇我・上総一ノ宮・上総湊



千葉・東京→

Set (98863)

品番	98863	品名	JR 209 500系通勤電車(京葉線・更新車)セット	セット両数	10両
発売月	2024年10月	JANコード	4543736988632	予価	¥38,390 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR東日本商品化許諾済



2024.4.11発信

©TOMYTEC ※製品は、実車の型式・仕様とは異なる場合もありますのでご了承をお願いいたします。 ※イラスト・写真などは製品と一部異なる場合があります。